

当社取締役会の実効性に関する評価の実施及び結果の概要について

2022年5月
株式会社アカツキ

2022年3月に、取締役会の機能の一層の向上及び企業価値の向上を図るべく、現行の取締役及び監査役が出席し開催された2022年2月までの取締役会の実効性の評価を実施し、その結果がまとまりましたので以下のとおり概要を報告いたします。

1. 評価方法と実施概要

- 評価対象： 取締役及び監査役が出席し開催された当社取締役会
(2021年6月から2022年2月)
- 評価方法： 全ての取締役及び監査役(2022年2月末時点在任)を対象としたインターネットを利用した記名式アンケートを実施し、その結果の分析・評価を行った
- 実施期間： 2022年3月
- アンケート概要： 「取締役会の構成」「取締役会の運営」「取締役会の議案」「取締役会の実効性評価」に関する設問及び自由記載によるアンケート

<設問内容>

- ・ 取締役会の構成に関する設問(6問)
- ・ 取締役会の運営に関する設問(9問)
- ・ 取締役会の議案に関する設問(13問)
- ・ 取締役会の実効性に関する設問(8問)

2. 分析・評価結果の概要

当社で実施した上記の評価アンケートに対する回答結果として、各項目が適切に議論されていることから、当社取締役会は十分に機能しており、実効性については概ね確保されていると判断いたしました。しかしながら、一部で議論が十分ではないとの回答があり、以下の項目については取締役会の更なる実効性向上に向けた今後の取組事項として認識しました。

- ・ 独立社外者のみを構成員とする会合(独立社外取締役会を含む)を定期的で開催するなど、独立した客観的な立場に基づく情報交換・認識共有
- ・ 指名報酬委員会の設置及び運営に関する適切な対応
- ・ 代表取締役の後継者に関する計画に対する議論及び監督

3. 実効性の向上に向けた今後の取組について

本アンケートの分析・評価結果を踏まえ、取締役会は十分に機能し、実効性は確保されていると判断しておりますが、議論が十分にされていないとの回答があった項目についてさらに取り組みを強化し、取締役会のさらなる高い実効性の確保およびコーポレートガバナンスの強化と企業価値の向上に努めてまいります。

以上